



東リ株式会社  
証券コード:7971



明日の地球を思うこと

# TOLI REPORT

株主・投資家のみなさまへ

**第150期**のご報告

(2013年4月1日～2014年3月31日)

## ひとつの空間について考えることは、 そこに集まる人や、自然環境について考えること。

快適で感性豊かな空間を提案するトータルインテリアメーカーとして、東リがお届けするのは、「365日のビューティフル」。人を包みこむ空間・自然・社会を見据えた、大きな視野でインテリアを考えています。



東リコーポレートシンボル「365日のビューティフル」  
やわらかな曲線でTの字を型どったフォルムは、無限の可能性に挑戦する東リの姿勢を。美しく鮮やかなカラーは、毎日の生活を自由に描く豊かな感性を。浮かび上がるTOLIの文字は、確かな技術力と国際性を表現しています。

### Q.当社グループの経営の基本方針は？

#### A.

当社グループは、経営理念として〈インテリア事業を通じて生活文化の向上に貢献する〉〈顧客中心主義を行動規範とする〉〈トータルインテリアのリーディングカンパニーを目指す〉の3つを掲げ、事業活動を行っております。「すべてはお客様のために」を行動指針とし、住宅やオフィス、学校、医療・福祉施設、商業施設など、あらゆる住・生活空間に豊かさをご提供するものづくりやサービスに努めることで、企業価値の向上に取り組んでおります。

また、法令を遵守することはもちろん、地球環境保全にも配慮するなど社会に対する責任を果たすべく、良識ある健全な企業活動に徹し、世の中から信頼され期待される企業グループを目指しております。

### Q.中長期的な経営戦略は？

#### A.

当社グループは、中期経営計画「改革・成長 2014」において、以下の2つを重点戦略としております。

#### 1. 構造改革による事業基盤の強化

当社グループの中核を成す塩ビ床材事業、カーペット事業の構造改革を進めるとともに、グローバル化への対応、並びに、品質、機能、デザイン面での市場競争力強化に努めております。また、地球環境の保護に寄与する取り組みに注力し、インテリア業界をリードする役割を果たしてまいります。

#### 2. 成長領域の攻略

アジアをはじめとする海外での事業拡大に力を注ぐとともに、国内のインテリアリフォーム市場や物販チャネルの攻略に取り組んでおります。また、技術開発力の強化による既存分野周辺領域への事業拡大に努めております。

本中期経営計画最終年度(2014年度)の連結経営指標は、売上高90,000百万円、経常利益2,500百万円、ROA(総資産経常利益率)4%以上としております。

なお、2014年度の業績見通しは、売上高91,000百万円、経常利益2,650百万円を見込んでおります。

## 株主・投資家のみなさまへ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび第150期(2013年4月1日～2014年3月31日)を終了いたしましたので、当社グループの事業の概況および決算の状況などをご報告申し上げます。



代表取締役社長

永嶋元博

### Q.当社グループの営業概況は？

A.

当連結会計年度におけるわが国経済は、個人消費の増加、設備投資の持ち直し、物価の緩やかな上昇など、景気回復に向けた動きが強まりました。インテリア業界におきましては、建築着工の増加に加え、消費税増税前の駆け込み需要の影響等により、内装材需要は好調に推移しました。こうした状況の下、当連結会計年度における売上高は89,707百万円(前期比5.6%増)となりました。しかしながら、原油・ナフサ高、円安等による主要原材料価格の高騰やエネルギーコストの上昇が収益を圧迫し、売上総利益率は前期比で0.6ポイント低下し、26.5%となりました。一方、現在進行中の中期経営計画「改革・成長 2014」に基づき、独自性のある製品開発や提案営業を通じて需要の創出、コスト縮減や高付加価値製品の拡販に努めました。結果といたしまして、営業利益は2,552百万円(前期比32.2%増)、経常利益は2,633百万円(前期比36.9%増)、当期純利益は1,339百万円(前期比28.9%増)となりました。

当期の配当につきましては、期末配当金として1株あたり5円とさせていただきます。

### Q.対処すべき課題は？

A.

当社グループは、業界を牽引する企業グループとして、その社会的使命を認識し、事業活動を通じてお客様に快適なライフスタイルをご提案してまいります。中期経営計画を推進し、原油価格の高騰や為替の変動に伴う主要原材料コストの上昇や競争の激化など不透明な経営環境課題を乗り越え、さらに強靱な事業基盤の確立と、成長の加速に取り組んでまいります。

また、「環境保全」や「安全品質」への取り組みは最優先課題の一つであると認識しております。限りある資源を有効に活用しながら、人と地球にやさしい商品の研究開発に努めてまいります。

当社グループは、会計などあらゆる業務の適正確保も重要な経営課題と認識しております。内部統制報告制度に対応した内部統制評価管理体制の構築・運用により、企業経営のより一層の効率化・明瞭化とガバナンス体制の強化に取り組んでまいります。

株主・投資家のみなさまにおかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

## 主な納入施設

### 商業施設

北海道 三井アウトレットパーク札幌北広島

千葉県 イオンモール幕張新都心

大阪府 あべのハルクス(※)

### 宿泊施設

宮城県 仙台ワシントンホテル

長野県 信州・上諏訪温泉 ホテル鷺乃湯(※)

鹿児島県 JR九州ホテル鹿児島

### 公共施設

大阪府 大阪高等・地方・簡易裁判所合同庁舎

高知県 四万十町役場本庁舎

(※)写真の掲載あり

### 医療福祉施設

静岡県 静岡赤十字病院

島根県 松江医療センター

長崎県 長崎みなとメディカルセンター市民病院

### 文教施設

北海道 北海道科学大学

石川県 金沢工業大学 革新複合材料研究開発センター

愛知県 愛知学院大学(※)

### オフィス

福島県 福島再生可能エネルギー研究所

東京都 コレド室町2

あべのハルクス(ハルクス300)

(タイルカーペット特注品)



信州・上諏訪温泉 ホテル鷺乃湯

(カーペット特注品)



愛知学院大学

(ロイヤルストーン)



## 事業別案内

### プロダクト事業

塩ビ床材では、医療・福祉施設での需要が堅調でビニル床シート「ホスピリュームNW」や「ノンワックスリュームNW」が売上を伸ばしたほか、平成25年8月に新柄を投入した「ロイヤルウッド」「ロイヤルストーン」が好調に推移しました。カーペットでは、中・高級グレードでデザイン性に優れたプリントタイルカーペット「エクスクロームシリーズ」が売上を伸ばしたほか、住宅関連の需要増加を追い風に

「ファブリックフロア」が堅調に推移しました。また、カーテンでは、モダンで上質な商品を取り揃えた「プラスポヌール」が好調に推移し、壁装材では、自然素材を使った壁紙「環境・素材コレクション」が売上を伸ばしたことから、プロダクト事業の売上高は54,688百万円（前期比5.6%増）、セグメント利益は1,494百万円（前期比48.1%増）となりました。

### インテリア卸及び工事事業

販売子会社においては、塩ビ床材やカーペットをはじめとする当社製品売上が堅調だったことに加え、ブラインド・カーテンレール等のインテリア金物の仕入売上が増加いたしました。また、好調な建設

市況を受け工事売上が増加したことから、インテリア卸及び工事事業の売上高は59,163百万円（前期比4.2%増）、セグメント利益は1,195百万円（前期比26.4%増）となりました。

## 企業集団の事業別売上高

（単位:百万円）

セグメントの名称	売 上 高		対前期売上高増減	
	第149期 （2012年4月1日～ 2013年3月31日）	第150期 （2013年4月1日～ 2014年3月31日）		
	金 額	金 額	金 額	比 率 (%)
プロダクト事業	51,771	54,688	2,916	5.6
インテリア卸及び工事事業	56,757	59,163	2,405	4.2
調 整 額	△23,616	△24,143	△527	—
合 計	84,912	89,707	4,794	5.6

注) 1.《増減比率》は小数点第2位以下を四捨五入しております。 2.調整額はセグメント間の内部売上高又は振替高によるものです。

## 注目の製品

### ◆東リタイルカーペット

#### 「ゆいそめ」

“ゆいそめ”とは日本古来の美意識と精神を尊重しつつ、現代における新たなデザインとして表現した、まったく新しいコンセプトのタイルカーペットです。手でひとつひとつ機(はた)を結び、それを染め上げると結われたところとそうでないところの染料の浸透が変わり、無作為にできるムラや細かいシワが美しい濃淡となります。

ラインアップは、ぼんやりとした光を放つ美しい灯火のようなイメージを表現した「灯-TOH」、お香の香りからインスピレーションを受けて深い色彩を表現した「香-KOH」の2種類。一枚の絵画のような唯一無二の世界が、あらゆる空間にやすらぎと個性を際立たせます。



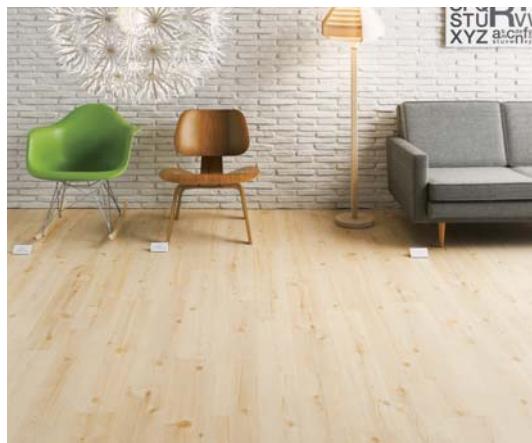
タイルカーペット ゆいそめ YSM101左/YSM503右

### ◆東リプリントタイル

#### 「ロイヤルウッド・ロイヤルストーン」

様々な表面のエンボス加工が特長の『ナチュラルサーフェイス』シリーズをはじめ、素材の質感を活かしたリアル感溢れる新柄新色を多数取り揃えました。

「ロイヤルウッド」では、立面に使用される化粧仕上げ材「リアルデコ」との同柄同色も投入し空間のトータル提案を強化しています。素材感を追求した良質なベーシック柄からトレンドのデザインまで、色・柄・サイズともに豊富なバリエーションで、多様な空間イメージに合わせるすることができます。



ロイヤルウッドPWT532

## ◆東リロールカーペット

### 「東リロールカーペット 2013-2016」

ロールカーペットは、シンプルでベーシックな柄からダイナミックな表情の大柄まで、シームレスで一体感のあるゆったりとした美しい仕上がりが特長です。新シリーズでは、ロールカーペットの魅力、人と自然が紡いできた「繊維の優しさ」そのものと捉え、そこに独自の清潔・快適機能を加えつつ、深みのある質感をオリジナリティあふれるデザインで多彩に表現しました。まるで上質な衣服を身に着けたような心地よいインテリア空間を提案します。



ロールカーペット ディビジョン DN3151

## ◆東リカーテン

### 「PLUS BONHEUR 2013-2016」

「モダンでありながら、いつの時代にも色あせることのないファブリックス」を開発コンセプトにして、1ランク上のクオリティと少しでも個性的なデザインを求めお客様にご満足いただける多彩な商品を取り揃えました。

また、長らくご愛顧いただいている『リヨン織物美術館』に加えて、新シリーズ『織匠美(おりたくみ)』も提案しています。『織匠美』は、日本人の根底に流れる悠久の美意識と調和する現代インテリアのためのモダンなファブリックスです。



プラスボヌール KTB4369

## ◆東リ不燃化粧仕上げ材

### 「リアルデコ」シリーズ

「リアルデコ」は素材をリアルに表現した不燃化粧仕上げ材(壁紙)です。木目調では、ツヤ消しの上品な質感が特長の「スタンダードウッド」のほか、特殊印刷により、自然な質感と風合いを際立たせた「プレミアムウッド」をさらに充実。そして抽象/石目調シリーズなど新たなマテリアルデザインを加えた、全100アイテムの充実のラインアップとなっています。

更に粘着付き化粧フィルム「ハーデック」や、副資材として、「リアルデコ」と同じ化粧材紙を使用した「巾木・コーナー材」も収録しています。



リアルデコ WRW4206

## 業績推移

### 連結

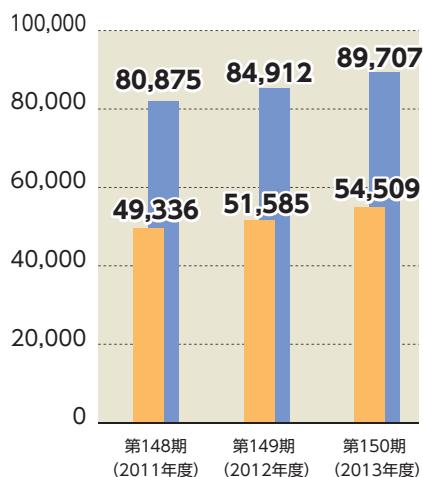
(単位:百万円)

	第148期(2011年度)	第149期(2012年度)	第150期(2013年度)
売上高	80,875	84,912	<b>89,707</b>
経常利益	1,037	1,923	<b>2,633</b>
当期純利益	283	1,038	<b>1,339</b>
1株当たり当期純利益(円)	4.55	16.70	<b>21.55</b>
総資産	65,373	66,947	<b>68,800</b>
純資産	24,509	25,575	<b>26,043</b>
1株当たり純資産(円)	390.72	407.77	<b>420.29</b>

### 売上高

(単位:百万円)

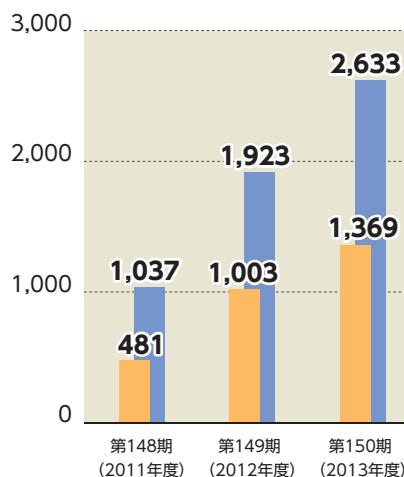
■ 個別 ■ 連結



### 経常利益

(単位:百万円)

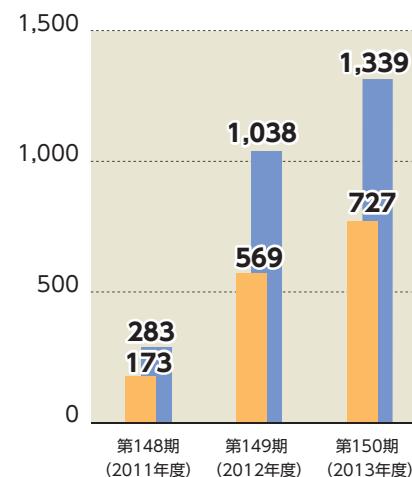
■ 個別 ■ 連結



### 当期純利益

(単位:百万円)

■ 個別 ■ 連結



## 個別

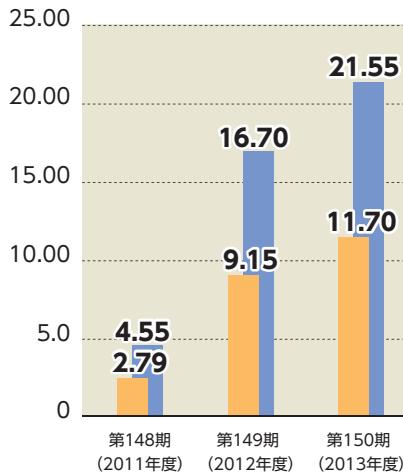
(単位:百万円)

	第148期(2011年度)	第149期(2012年度)	第150期(2013年度)
売上高	49,336	51,585	<b>54,509</b>
経常利益	481	1,003	<b>1,369</b>
当期純利益	173	569	<b>727</b>
1株当たり当期純利益 (円)	2.79	9.15	<b>11.70</b>
総資産	55,355	56,051	<b>58,304</b>
純資産	19,695	20,249	<b>20,708</b>
1株当たり純資産 (円)	316.53	325.48	<b>335.56</b>

### 1株当たり当期純利益

(単位:円)

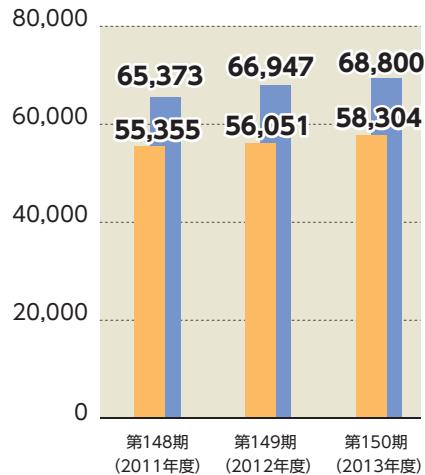
■ 個別 ■ 連結



### 総資産

(単位:百万円)

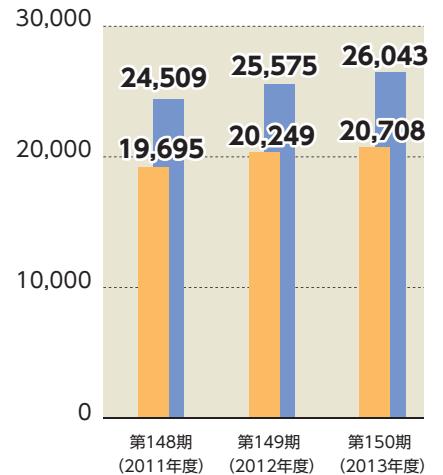
■ 個別 ■ 連結



### 純資産

(単位:百万円)

■ 個別 ■ 連結



## 連結財務諸表

### 連結貸借対照表

#### 資産の部

(単位:百万円)

科 目	第149期 2013年 3月31日現在	第150期 2014年 3月31日現在	増 減
流動資産	43,424	<b>45,488</b>	2,064
現金及び預金	5,565	<b>7,139</b>	1,573
受取手形及び売掛金	26,134	<b>27,446</b>	1,312
有価証券	715	<b>716</b>	0
たな卸資産	9,878	<b>9,167</b>	△ 711
繰延税金資産	491	<b>408</b>	△ 82
その他	992	<b>890</b>	△ 101
貸倒引当金	△ 353	△ <b>280</b>	72
固定資産	23,523	<b>23,312</b>	△ 210
有形固定資産	15,841	<b>15,276</b>	△ 565
建物及び構築物	4,985	<b>4,758</b>	△ 226
機械装置及び運搬具	1,717	<b>1,612</b>	△ 104
土地	8,625	<b>8,371</b>	△ 253
その他	514	<b>533</b>	19
無形固定資産	582	<b>632</b>	49
投資その他の資産	7,098	<b>7,403</b>	305
投資有価証券	3,746	<b>4,091</b>	345
長期貸付金	146	<b>127</b>	△ 19
繰延税金資産	1,077	<b>1,201</b>	123
その他	2,459	<b>2,329</b>	△ 130
貸倒引当金	△ 331	△ <b>345</b>	△ 14
資産合計	66,947	<b>68,800</b>	1,853

#### 負債の部

(単位:百万円)

科 目	第149期 2013年 3月31日現在	第150期 2014年 3月31日現在	増 減
流動負債	28,439	<b>29,423</b>	984
支払手形及び買掛金	22,680	<b>23,855</b>	1,175
短期借入金	310	<b>309</b>	△ 0
一年内返済長期借入金	1,300	<b>910</b>	△ 390
その他	4,149	<b>4,349</b>	199
固定負債	12,932	<b>13,332</b>	400
長期借入金	6,610	<b>6,800</b>	190
退職給付引当金	4,002	—	△ 4,002
退職給付に係る負債	—	<b>4,127</b>	4,127
その他	2,319	<b>2,405</b>	85
負債合計	41,372	<b>42,756</b>	1,384

#### 純資産の部

(単位:百万円)

科 目	第149期 2013年 3月31日現在	第150期 2014年 3月31日現在	増 減
株主資本	24,699	<b>25,629</b>	930
資本金	6,855	<b>6,855</b>	—
資本剰余金	6,423	<b>6,423</b>	—
利益剰余金	12,437	<b>13,466</b>	1,028
自己株式	△ 1,017	△ <b>1,115</b>	△ 98
その他の包括利益累計額	670	<b>306</b>	△ 363
その他有価証券評価差額金	670	<b>817</b>	147
退職給付に係る調整累計額	—	△ <b>510</b>	△ 510
少数株主持分	205	<b>107</b>	△ 98
純資産合計	25,575	<b>26,043</b>	468
負債及び純資産合計	66,947	<b>68,800</b>	1,853

### ポイント1

当期末の資産は、前期末に比べ1,853百万円増加し、68,800百万円となりました。

流動資産は、前期末に比べ2,064百万円増加し、45,488百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金、売上債権の増加等によるものです。

固定資産は、前期末に比べ210百万円減少し、23,312百万円となりました。

### ポイント2

当期末の負債は、前期末に比べ1,384百万円増加し、42,756百万円となりました。

流動負債は、前期末に比べ984百万円増加し、29,423百万円となりました。この主な要因は、仕入債務の増加等によるものです。

固定負債は、前期末に比べ400百万円増加し、13,332百万円となりました。

### ポイント3

当期末の純資産は、前期末に比べ468百万円増加し、26,043百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金の増加等によるものです。

この結果、自己資本比率は前期末の37.9%から0.2ポイント減少し、37.7%となりました。

注)1.有形固定資産の減価償却累計額及び減損損失累計額 36,216百万円 36,679百万円

2.受取手形割引高 25百万円 13百万円

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	第149期 (2012年4月1日~ 2013年3月31日)	第150期 (2013年4月1日~ 2014年3月31日)	増 減
売上高	84,912	89,707	4,794
売上原価	61,889	65,902	4,013
売上総利益	23,023	23,805	781
販売費及び一般管理費	21,092	21,252	160
営業利益	1,931	2,552	621
営業外収益	346	391	45
営業外費用	353	310	△ 42
経常利益	1,923	2,633	709
特別利益	1	11	9
特別損失	32	373	341
税金等調整前当期純利益	1,892	2,271	378
法人税・住民税及び事業税	637	865	227
法人税等調整額	207	159	△ 48
少数株主損益調整前当期純利益	1,048	1,247	199
少数株主利益又は少数株主損失(△)	9	△ 92	△ 101
当期純利益	1,038	1,339	300

注)1株当たり当期純利益 16円70銭 21円55銭

**ポイント 4** 当期におけるインテリア業界は、建築着工の増加に加え、消費税増税前の駆け込み需要の影響等により、内装材需要は好調に推移し、売上高は89,707百万円(前期比5.6%増)となりました。一方、原油・ナフサ高、円安等による主要原材料価格の高騰やエネルギーコストの上昇が収益を圧迫し、利益面では厳しい経営環境となりましたが、コスト縮減や高付加価値製品の拡販に努めた結果、営業利益は2,552百万円(前期比32.2%増)、経常利益は2,633百万円(前期比36.9%増)、当期純利益は1,339百万円(前期比28.9%増)となりました。

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	第149期 (2012年4月1日~ 2013年3月31日)	第150期 (2013年4月1日~ 2014年3月31日)	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,740	4,000	2,260
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 701	△ 1,283	△ 582
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 812	△ 1,152	△ 339
現金及び現金同等物に係る換算差額	20	9	△ 10
現金及び現金同等物の増減額	246	1,573	1,327
現金及び現金同等物の期首残高	5,972	6,218	246
現金及び現金同等物の期末残高	6,218	7,792	1,573

**ポイント 5** 当期末における現金及び現金同等物は、前期末に比べ1,573百万円増加し、7,792百万円(前期末 6,218百万円)となりました。

## 【営業活動によるキャッシュ・フロー】

営業活動によるキャッシュ・フローは、4,000百万円の収入(前期 1,740百万円の収入)となりました。たな卸資産の減少等により、前期に比べ収入が増加しております。

## 【投資活動によるキャッシュ・フロー】

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,283百万円の支出(前期 701百万円の支出)となりました。投資有価証券の償還による収入の減少等により、前期に比べ支出が増加しております。

## 【財務活動によるキャッシュ・フロー】

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,152百万円の支出(前期 812百万円の支出)となりました。長期借入金の返済等により、前期に比べ支出が増加しております。

## 連結株主資本等変動計算書 (2013年4月1日~2014年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	6,855	6,423	12,437	△ 1,017	24,699	670	—	670	205	25,575
当期変動額										
剰余金の配当			△ 311		△ 311					△ 311
当期純利益			1,339		1,339					1,339
自己株式の取得				△ 98	△ 98					△ 98
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						147	△ 510	△ 363	△ 98	△ 461
当期変動額合計	—	—	1,028	△ 98	930	147	△ 510	△ 363	△ 98	468
当期末残高	6,855	6,423	13,466	△ 1,115	25,629	817	△ 510	306	107	26,043

## 個別財務諸表

### 貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	第149期 (2013年 3月31日現在)	第150期 (2014年 3月31日現在)	増 減
流動資産	36,159	<b>38,064</b>	1,904
固定資産	19,891	<b>20,240</b>	348
有形固定資産	11,510	<b>11,290</b>	△ 219
無形固定資産	505	<b>575</b>	69
投資その他の資産	7,875	<b>8,374</b>	498
資産合計	56,051	<b>58,304</b>	2,253
流動負債	24,204	<b>25,788</b>	1,583
固定負債	11,597	<b>11,808</b>	211
負債合計	35,801	<b>37,596</b>	1,794
株主資本	19,636	<b>19,954</b>	318
資本金	6,855	<b>6,855</b>	—
資本剰余金	6,423	<b>6,423</b>	—
利益剰余金	7,374	<b>7,791</b>	416
自己株式	△ 1,017	<b>△ 1,115</b>	△ 98
評価・換算差額等	613	<b>753</b>	140
純資産合計	20,249	<b>20,708</b>	458
負債及び純資産合計	56,051	<b>58,304</b>	2,253

注)有形固定資産の減価償却累計額 27,087百万円 27,287百万円

### 損益計算書

(単位:百万円)

科 目	第149期 (2012年4月 1日~ 2013年3月31日)	第150期 (2013年4月 1日~ 2014年3月31日)	増 減
売上高	51,585	<b>54,509</b>	2,923
売上原価	35,969	<b>38,409</b>	2,440
売上総利益	15,616	<b>16,100</b>	483
販売費及び一般管理費	14,734	<b>14,865</b>	131
営業利益	882	<b>1,234</b>	352
営業外収益	463	<b>469</b>	6
営業外費用	342	<b>335</b>	△ 7
経常利益	1,003	<b>1,369</b>	366
特別利益	1	<b>13</b>	11
特別損失	13	<b>160</b>	146
税引前当期純利益	991	<b>1,222</b>	231
法人税、住民税及び事業税	213	<b>401</b>	187
法人税等調整額	208	<b>93</b>	△ 114
当期純利益	569	<b>727</b>	157
注)1株当たり当期純利益	9円15銭	11円70銭	

### 株主資本等変動計算書 (2013年4月1日~2014年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							評価・換算差額等		純資産合計		
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金		評価・換算 差額等 合計	
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他利益剰余金 別途積立金	利益剰余金 合計						
当期首残高	6,855	1,789	4,633	6,423	5,000	2,374	7,374	△ 1,017	19,636	613	613	20,249
当期変動額												
剰余金の配当						△ 311	△ 311		△ 311			△ 311
当期純利益						727	727		727			727
自己株式の取得								△ 98	△ 98			△ 98
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)										140	140	140
当期変動額合計	—	—	—	—	—	416	416	△ 98	318	140	140	458
当期末残高	6,855	1,789	4,633	6,423	5,000	2,791	7,791	△ 1,115	19,954	753	753	20,708

# トピックス

インテリアトレンドショー

## JAPANTEX2014

### JAPANTEX2014 開催概要

名 称	インテリアトレンドショー 第33回JAPANTEX2014
会 期	2014年11月12日(水)～14日(金) 10:00～17:00
主 催	一般社団法人 日本インテリアファブリックス協会
会 場	東京ビッグサイト東1ホール(東京国際展示場)
テ ー マ	窓と暮らしを彩るインテリア



注)上の写真は昨年の東リブースです。

## 会社情報

### 当社の概要

(2014年3月31日現在)

創立	1919年(大正8年)12月1日
資本金	6,855百万円
従業員数	773名
主な事業内容	塩ビタイル、塩ビシート、カーペット、 カーテン、壁装材、接着剤等の製造販売

### 本社および事業所

(2014年6月25日現在)

本社	兵庫県伊丹市東有岡5-125
東京本部	東京都港区東新橋2-10-4
工場	伊丹、厚木
ショールーム	札幌、東京、名古屋、大阪、岡山、高松
営業所	札幌、仙台、盛岡、郡山、新潟、長野、東京、大宮、 千葉、水戸、八王子、横浜、名古屋、静岡、金沢、 大阪、京都、神戸、岡山、広島、高松、松山、福岡、 北九州、鹿児島、沖縄

### 役員

(2014年6月25日現在)

〈取締役・監査役〉	代表取締役会長	柏原 賢二
	代表取締役社長	永嶋 元博
	常務取締役	大谷 正男*
	取締役	鈴木 潤*
	取締役	松本 渉*
	取締役	安嶋 二郎*
	取締役	横田 絵理
	常勤監査役	吉森 忠重
	常勤監査役	浪花 芳法
	監査役	堀村 不器雄
	監査役	春名 一典

注) 1.\*印を付した取締役は、執行役員を兼務しております。  
2.横田 絵理氏は、社外取締役であります。  
3.堀村 不器雄及び春名 一典の両氏は、社外監査役であります。

〈執行役員〉	執行役員	小谷 良道
	執行役員	江辺 晴信
	執行役員	富田 芳朗
	執行役員	天野 宏文
	執行役員	村山 としき
	執行役員	徳島 裕恭

### 株式の状況

(2014年3月31日現在)

#### 株式数および株主数

・発行可能株式総数	141,603千株
・発行済株式総数	66,829千株
・株主数	5,763名
・1人当たりの平均持株数	11,596株

#### 株式分布状況

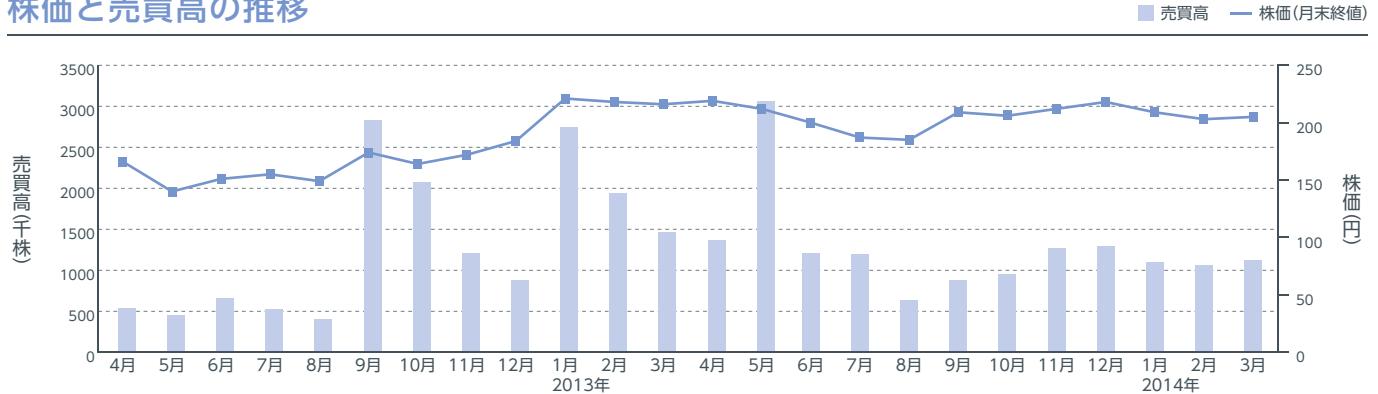
・個人・その他	19,351千株 (28.9%)
・その他の法人	20,506千株 (30.7%)
・金融機関	17,702千株 (26.5%)
・外国法人等	3,601千株 ( 5.4%)
・金融商品取引業者	549千株 ( 0.8%)
・自己株式	5,117千株 ( 7.7%)

#### 大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本生命保険相互会社	3,846	6.2
株式会社トクヤマ	2,780	4.5
双日株式会社	2,532	4.1
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,777	2.8
三信株式会社	1,730	2.8
東親会持株会	1,534	2.4
帝人株式会社	1,489	2.4
三菱UFJ信託銀行株式会社	1,485	2.4
東リ社員持株会	1,250	2.0
株式会社池田泉州銀行	1,220	1.9

\*当社は、自己株式(5,117千株)を保有しておりますが、上表からは除いております。  
\*持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

## 株価と売買高の推移



## 株主メモ

決算期 …………… 3月31日

定時株主総会 …………… 6月

基準日 …………… 定時株主総会 3月31日  
 期末配当金 3月31日  
 中間配当金 9月30日

単元株式数 …………… 1,000株

株主名簿管理人及び …… 三菱UFJ信託銀行株式会社  
 特別口座の口座管理機関 〒100-0005東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

株主名簿管理人 …………… 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
 事務取扱場所 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
 (お問い合わせ先) 0120-094-777 (通話料無料)

公告の方法 電子公告の方法により、下記の東リホームページに掲載します。  
 但し、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、  
 日本経済新聞に掲載します。

ホームページアドレス <http://www.toli.co.jp>

### (ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

### 【お知らせ】

● 株式関係の手続きのご請求は、次の三菱UFJ信託銀行株式会社のフリーダイヤルおよびインターネットでも24時間承っております。

- ・電話(通話料無料) 0120-244-479(本店証券代行部)  
0120-684-479(大阪証券代行部)
- ・ホームページアドレス <http://www.tr.mufg.jp/>

### ※本誌に関する注意事項

本誌に記載されている当社グループの計画・戦略・見通しのうち、歴史的事実でないものは将来の業績に関する見通しです。これらは、現時点で入手可能な情報に基づいた当社グループの仮定および判断によるものであり、実際の業績等は、さまざまな要因により、これらの見通しと異なる可能性があります。

攻めるエコ。



東り株式会社

<http://www.toli.co.jp>

当社は、インターネット上にホームページを開設し、会社情報、商品紹介、レポートやニュースをご案内いたしております。

UD FONT  
by MORISAWA

